

くさか景子の **ち**ょ**っ** よろしいですか！

と

毎月発行 県政情報紙 2009年11月 Vol 30



新型インフルエンザ対策は万全か？

市民の不安に正確な情報提供を

現在流行している新型インフルエンザは、感染したほとんどの人は比較的軽症のまま数日で回復しますが、喘息など持病のある人や妊婦など、重症化する恐れのあることがわかってきています。

神奈川県では、10月22日から医療従事者を対象にワクチンの接種が始まっています。11月中旬から妊婦や持病のある方から順次接種が行われますが、絶対数が不足しています。国では、輸入ワクチンも含めて7700万人分用意するといわれています。

ワクチンの接種には、重症化防止効果が期待されていますが、まだサンプリングも少なく病体のはっきりわからず、副反応の症状もでる恐れもあります。しかし、ワクチン接種予約のため、医療機関に殺到するケースもおきています。過剰反応に気をつけ、うがいや手洗いの予防、かかった場合も栄養や休息を十分摂りましょう。市民の不安には、国の冷静な対応と正確な情報提供が求められます。

※ 接種費用は一回目3600円 二回目2550円です。茅ヶ崎市では、低所得者の費用負担軽減の措置が行われる予定です。

※ 診療は全ての医療機関で対応していますが、わからない人は～

新型インフルエンザ相談窓口 茅ヶ崎保健福祉事務所 0467-85-1171 へ

くさか景子のほっとコラム



海岸侵食対策は進んでいるか？



茅ヶ崎海岸 浜崖の様子 10/9



養浜後の茅ヶ崎海岸 10/28

10月7日～8日にかけて関東地方を通過した台風18号の影響で、中海岸の砂がまた、流出してしまいました。台風通過後の砂浜に行ってみたところ、浜崖ができ、こどもが飛び降りて遊んでいました。県砂防海岸課に問い合わせると、応急処置をすぐ行うとのことで、数日後には、砂と砂利が入りました。

平成18年から10年間で、相模湖の砂を養浜し、砂浜を50mまで取り戻そうという事業が今年4年目をむかえます。台風が来るたび、侵食は進みますが、今のところの成果は、10mと県は言っています。

美しい砂浜を取り戻すことができるのでしょうか？ダムや川の流れの影響など根本的な問題がまだ立ちはだかっています。